

高品質アコヤ貝育成強化事業 - 耐病貝試作品『浜島3号』による真珠生産試験

林 政博 ・ 青木 秀夫

目的

平成16年度に生産した耐病貝試作品『浜島3号』を用いて真珠を生産し、良質真珠生産貝を次年度の種苗生産用親貝とする。

方法

試験に使用した母貝(浜島3号)の由来は前報(2005)に示した。英虞湾の業者が育成した浜島3号(10~13匁)を平成15年11月に10名の真珠業者に配布し、各自が抑制仕立てをして平成17年5~6月に施術を行った。核サイズは2.1分(直径6.54-6.58mm)の1個入れとし、ピース貝は三重県栽培漁業センターが系統保存している真珠層白色系統貝(3年貝)を使用した。浜上げは12月に行い、レントゲン装置で脱核と真珠直径を計測して厚巻き真珠の入った個体(上位6%)を親貝用として選び、残りの貝について真珠を採取して真珠品質の評価を行った。

結果および考察

10名(ABCDEFGHIJ)の飼育結果の概要と浜上げ結果を表1に示した。本年度は、冬季の低水温によるへい死があり、生き残った貝にも衰弱した貝が多かったため、施術数が予定数(500個体)を大きく割り込んだ。低水温の影響は、その後の生残率にも影響したようであり、これに本年度県下で大量発生したポリドラによる被害が加わって、平成15年度以降で最低の生残率となった。生残率以外の成績を過去3年の真珠生産試験(表2)と比べると、巻きは、平成15年度(冷夏)に次ぐ好成绩で、7~8月の水温が例年より低めに経過したことが影響したと思われる。巻きが良かったにもかかわらず、一級品出現率が低かったのには、入札会の選別基準が年々厳しくなっている影響が大きいようである。浜上げ時に測定したa*値は平成16年度以降、発症の目安としている3を越えておらず、赤変病による被害は沈静化傾向にある。

表1. 真珠生産試験結果

施術・管理者	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	平均
母貝の育成漁場	英虞湾(塩屋)										
越冬漁場	神前浦	神前浦	越賀	五ヶ所	五ヶ所	英虞湾+ 神前	五ヶ所	五ヶ所	神前浦+ 和具	神前浦	
育成漁場	渡鹿野	越賀+相差	越賀	五ヶ所	五ヶ所	英虞湾	船越	越賀	和具	的矢湾	
施術数	303	269	220	406	270	353	348	355	390	352	
施術月日	5/13~14	5/09	6/13	5/02	6/03	5/28	5/15	6/04	5/30	5/17+6/02	
育成開始時	249(6/20)	252(7/03)	養生なし	337(6/10)	210(7/02)	(6/17)	196(7/19)	329(7/05)	346(7/01)	471(6/30)	
核サイズ	2.1分(6.54~6.58mm)										
浜上げ月日	12/04	12/05	12/05	12/06	12/06	12/08	12/07	12/07	12/07	12/11	
生残貝数	190(62.7%)	204(75.8%)	169(76.8%)	217(53.4%)	137(50.7%)	234(66.3%)	176(50.6%)	279(78.6%)	314(80.5%)	291(82.7%)	67.8%
閉殻筋a*値	2.3(1.3-3.0)	2.6(1.7-4.7)	3.0(1.9-5.3)	3.4(2.2-4.5)	2.7(1.0-3.9)	3.0(1.8-3.5)	3.3(1.4-4.9)	2.6(1.5-3.3)	2.8(1.5-3.1)	2.1(0.8-3.3)	2.8
真珠直径	7.56	7.41	7.36	7.38	7.41	7.45	7.42	7.56	7.34	7.61	7.45mm
脱核貝数	10(5.3%)	14(6.9%)	22(13.0%)	67(30.9%)	25(18.2%)	42(17.9%)	66(37.5%)	37(13.3%)	37(11.8%)	42(14.4%)	16.9%
親貝用	12	13	9	9	7	10	7	15	16	15	
不明	0	0	2	1	0	6	1	2	4	0	
1級品	27(15.2%)	39(22.0%)	26(19.1%)	19(13.6%)	7(6.7%)	18(10.2%)	3(2.9%)	26(11.6%)	22(8.6%)	52(22.2%)	13.2%
2級品	115(64.6%)	102(57.6%)	70(51.5%)	85(60.7%)	75(71.4%)	114(64.8%)	71(69.6%)	156(69.3%)	150(58.4%)	136(58.1%)	62.6%
クズ	36(20.2%)	36(20.3%)	40(29.4%)	36(25.7%)	23(21.9%)	44(25.0%)	28(27.5%)	43(19.1%)	85(33.1%)	46(19.7%)	24.2%
合計	178(100%)	177(100%)	136(100%)	140(100%)	105(100%)	176(100%)	102(100%)	225(100%)	257(100%)	234(100%)	

a* : 測定数=10個体
真珠直径は親貝用に抜いた個体の推定値を含む

表 2. 飼育成績の比較

	H15年度(5名)		H16年度(6名)		H17年度(11名)		H18年度(10名)	
	範囲	平均	範囲	平均	範囲	平均	範囲	平均
生残率(%)	61.5 ~ 84.3	76.6	56.8 ~ 82.3	68.5	64.5 ~ 84.0	71.2	50.6 ~ 82.7	67.8
一級品出現率(%)	22.6 ~ 41.6	33.1	1.7 ~ 28.0	14.8	4.1 ~ 27.7	14.2	2.9 ~ 22.0	13.2
脱核率(%)	5.9 ~ 19.2	11.5	6.9 ~ 45.1	21.6	4.3 ~ 35.3	19.3	5.3 ~ 37.5	16.9
真珠直径(mm)	7.49 ~ 7.70	7.58	7.08 ~ 7.35	7.22	7.25 ~ 7.47	7.38	7.34 ~ 7.61	7.45
赤変度(a*)	2.7 ~ 4.4	3.2	2.5 ~ 3.7	2.9	1.8 ~ 3.3	2.7	2.1 ~ 3.4	2.8